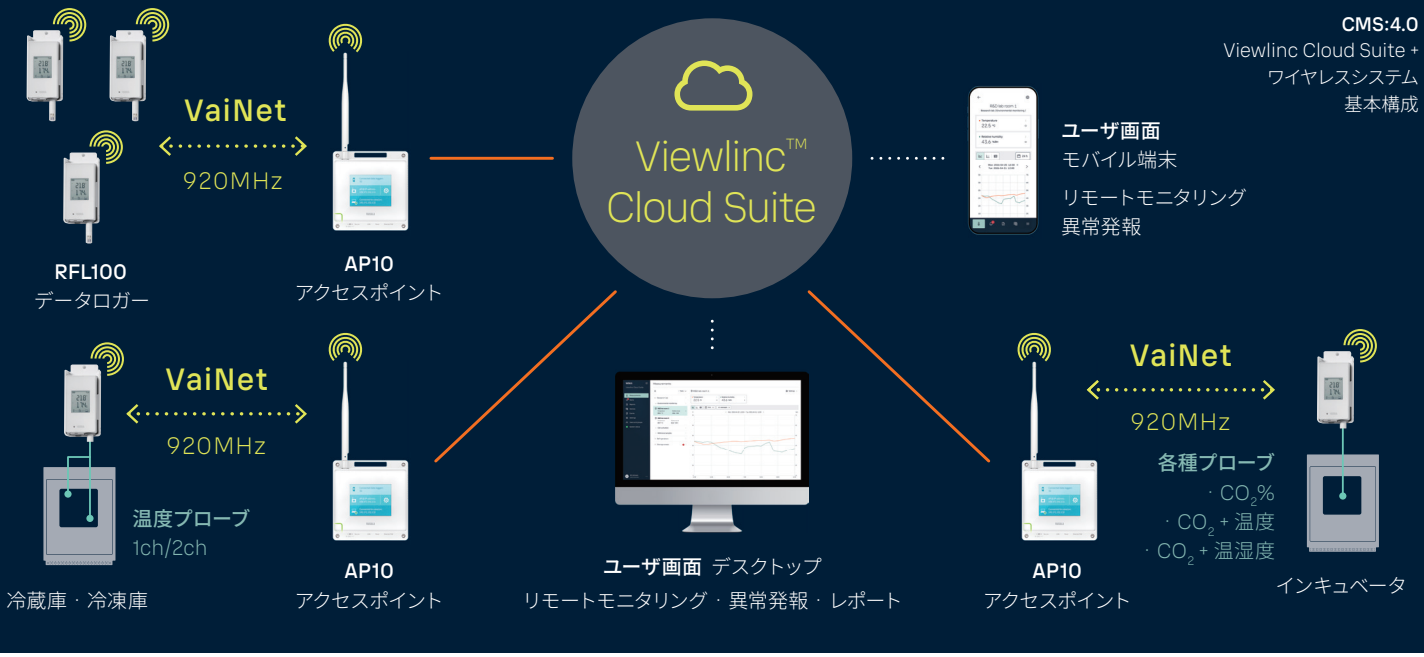
VAISALA

CMS:4.0

Viewlinc™ Cloud Suite + ワイヤレスシステム：環境モニタリング最新世代





屋内環境監視システムの選定は、将来の長期的な事業運営にも影響します。

4つのコア技術で構築する“CMS:4.0”

HUMICAP® × VaiNet
Viewlinc × Cloud+SaaS

最新世代Viewlincが生む付加価値：

1: 導入&運用コスト削減　2: 冗長性&拡張性
3: 情報アクセス性　4: 災害復旧&バックアップ
5: 最新技術への随時アップデート
6: 高セキュリティ下でのデータインテグリティ
7: 人材&設備のITリソース運用負荷の削減
8: 環境負荷の低減　など

通信方式の比較

CMS:4.0
CMS:3.0
CMS:2.0
CMS:1.0

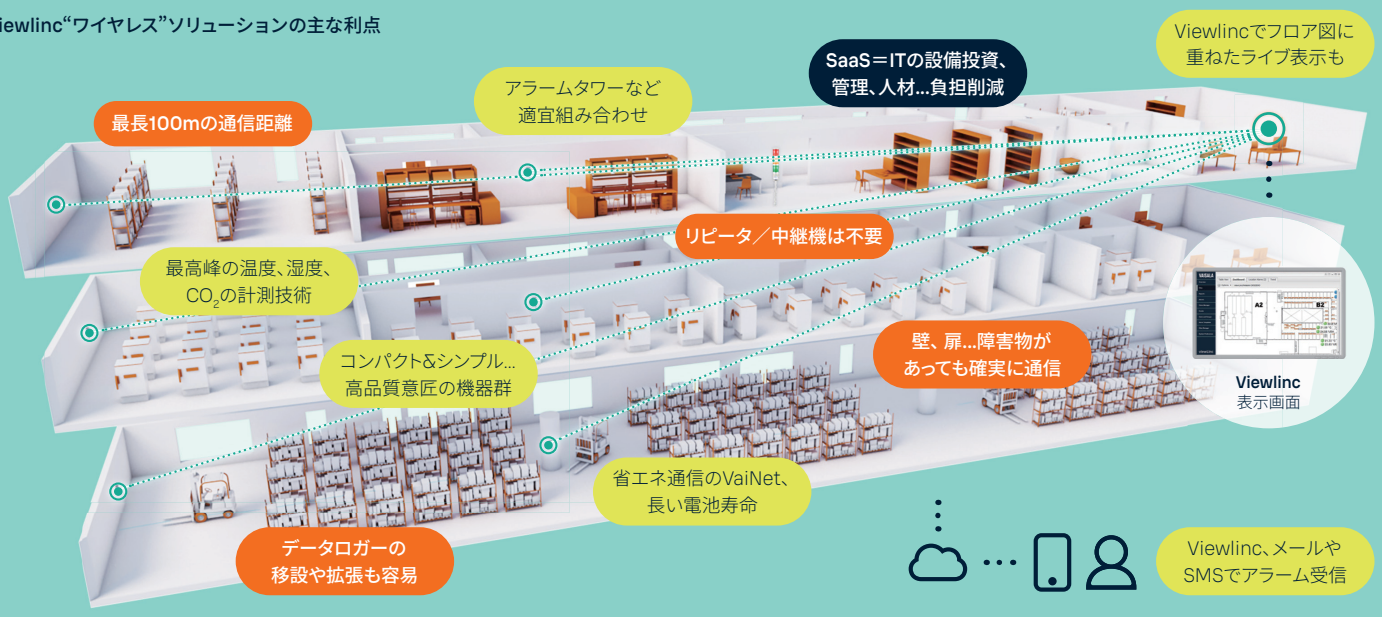
	通信距離 屋内伝搬距離100mへ	障害物回避 ドア、壁などの障害物	キーポイント
次世代型無線 LoRaベースなど	◎ リピータ／中継機不要	◎ リピータ／中継機不要	・設置場所の制限を最大限排除 ・レイアウト変更・増設など柔軟に適応 ・設置時間の大幅な短縮と人件費の最小化 ・追加機器・故障点の削減
従来型無線 Wi-Fiなど	○ リピータ／中継機必要	○ リピータ／中継機必要	・設置場所の制限を機器追加にて回避 ・レイアウト変更・増設などを機器追加にて適応 ・設置時間の短縮と人件費の削減 ・追加機器・故障点の増加
有線 アナログ／デジタル	△ ケーブル敷設必要	△ ケーブル敷設必要	・設置場所の制限を配線ルートにて回避 ・レイアウト変更・増設などケーブル敷設工事 ・設置時間・人件費の増加 ・ケーブル敷設に伴う人為的ミスの増加
有線 アナログ	△ ケーブル敷設必要	△ ケーブル敷設必要	・設置場所の制限を配線ルートにて回避 ・レイアウト変更・増設などケーブル敷設工事 ・設置時間・人件費の増加 ・ケーブル敷設に伴う人為的ミスの増加

記録方式の比較

CMS:4.0
CMS:3.0
CMS:2.0
CMS:1.0

	ITインフラ 構築～管理の責任所掌	操作系 操作性、アップデート等	キーポイント
クラウド + SaaS	◎ 構築管理不要	◎ 直感的／常時最新	・構築管理の手間省略、SW、セキュリティも最新 ・計画～導入までの時間を大幅に短縮 ・スモールスタートで増設など柔軟に適応 ・直感的な操作で、人材教育の手間を削減
オンプレ／クラウド	△ ユーザ準備／管理	△ 要熟練／ユーザが更新	・構築管理の手間、SWもセキュリティもユーザ管理 ・計画~導入までの時間がかかる ・初期投資がかかり増設などにも手間がかかる ・専門の人材育成に時間とコストがかかる
オンプレミス	△ ユーザ準備／管理	△ 要熟練／ユーザが更新	・構築管理の手間、SWもセキュリティもユーザ管理 ・計画~導入までの時間がかかる ・初期投資がかかり増設などにも手間がかかる ・専門の人材育成に時間とコストがかかる
記録計	— 紙／記録メモリ	— アナログ操作系	・マニュアル管理となり、紙切れ、容量不足などによるデータ欠損のリスクあり ・データインテグリティを担保できない ・原始的な管理方法、最新のGxPに準拠しない

Viewlinc“ワイヤレス”ソリューションの主な利点

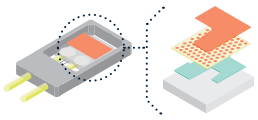


“4つのコア技術”とは？

HUMICAP®

1973年より熟成した湿度センサ

- 独自開発の高分子薄膜静電容量式
- 高精度、高速応答性、長期安定性…



HUMICAPの基本構造

VaiNet

LoRa®ベース、独自のCMS向けワイヤレス通信技術

- リピーター不要のスター型ネットワーク
- 標準屋内通信可能距離：100m
- 回り込み特性に優れ、扉や壁など屋内障害物にも強い
- 省電力 = メンテナンスサイクルの最大化

Viewlinc™

ヴァイサラCMSの核となるソフトウェア

- ライフサイエンスおよびGxP規制環境向けの独自設計
- 包括的機能群：リモートモニタリング、高い安全性の監査証跡、カスタマイズ可能なレポート機能、高信頼性のアラーム通知…
- 必要十分な表示内容、圧倒的使い勝手のWebベース操作画面

Cloud + SaaS = Viewlinc™ Cloud Suite

NEW

重要トレンド：IT設備投資、専門人材育成の負担軽減…

- CMSソフトは今後、SaaSへの移行で柔軟性、拡張性が進化
- GxP準拠、セキュリティ、拡張性、最新技術への常時更新…

Viewlincソリューションの基本導入プロセス

豊富な国内実績を含む“ヴァイサラノウハウ”を随時共有しながらコンサルティング、仮説提案します。まずはお気軽にご相談を。



3 - 6ヶ月

ワイヤレスソリューション向け機器



Viewlinc ソフトウェア

- 温湿度、CO_2などの常時監視、アラーム通知、レポート作成など
- 1点～数千点の計測まで拡張可能
- 監査証跡、権限…柔軟確実な情報管理
- クラウドバージョンも登場！



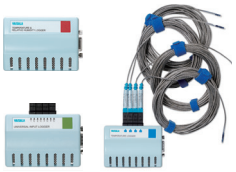
AP10 アクセスポイント

- 1台で最大32台のデータロガー対応
- 障害物に強いRoLaベース通信方式

RFL100 データロガー

- 温度1ch/2ch, 温湿度, CO_2&温湿度
- -196～+90°Cの温度測定に対応

その他の関連機器



DLシリーズ
マッピング用ロガー



VDL200
有線用PoEデータロガー



HMT370EX
本質安全防爆
温湿度変換器

包括的な機器群と専門知識を活かし、最適なシステムを柔軟に実現します。

ヴァイサラ株式会社 産業計測事業本部
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-1
麹町弘済ビルディング8F
03-5259-5960
sales.japan@vaisala.com

B212879JA-B©Vaisala 2026
内容は予告なく変更する場合がございます。

お問い合わせフォーム／Viewlinc モニタリングシステム ホームページ